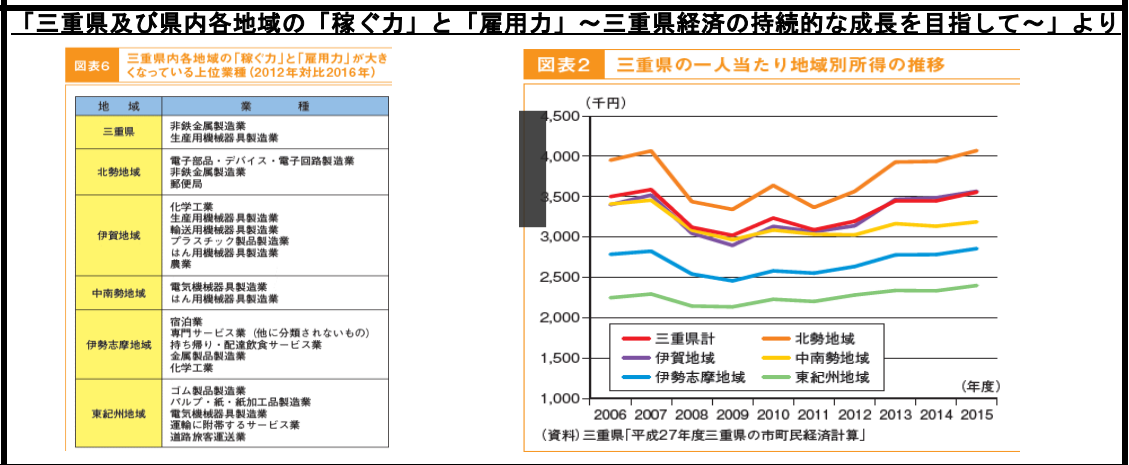


地元金融機関調査資料

2019年3月

調査レポート名	概要（一部抜粋）																								
百五経済研究所 「地域経済レポート」 2019年2月	<p>【三重県経済の動向】</p> <p>〈現在の景気〉 緩やかに回復している。個人消費は持ち直し、生産は回復、雇用は高水準で推移。</p> <p>〈当面の見通し〉 緩やかな回復が続く。生産の回復、設備投資のさらなる持ち直しが期待される</p> <table border="1" data-bbox="427 533 1358 1144"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>動向</th> <th>コメント</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>個人消費</td> <td>持ち直し</td> <td>2月の家計消費支出（津市・二人以上の世帯）は、19.1%減で4か月ぶりの減少</td> </tr> <tr> <td>住宅建築</td> <td>足踏み</td> <td>持家（+9.0%）は3か月連続で増加、貸家（+57.1%）と分譲（+41.7%）は3か月ぶりの増加。</td> </tr> <tr> <td>設備投資</td> <td>持ち直し</td> <td>12月の建築物着工床面積（非居住用）は、前年比32.1%減と2か月連続の減少。</td> </tr> <tr> <td>公共工事</td> <td>横ばい</td> <td>1月の公共工事請負件数は前年比1.0%増で2か月ぶりの増加</td> </tr> <tr> <td>輸出入</td> <td>上向き</td> <td>県内2港の通関輸入額は、6.1%増と9か月連続の増加。</td> </tr> <tr> <td>生産活動</td> <td>回復基調続く</td> <td>11月の鉱工業生産指数（季調済）は153.9で前月比7.6%上昇と2か月連続の上昇</td> </tr> <tr> <td>雇用情勢</td> <td>高水準続く</td> <td>12月の有効求人倍率（季調済）は1.68倍で、前月比0.01ポイント低下。67か月連続で1倍を超え、全国を上回って推移。</td> </tr> </tbody> </table>	項目	動向	コメント	個人消費	持ち直し	2月の家計消費支出（津市・二人以上の世帯）は、19.1%減で4か月ぶりの減少	住宅建築	足踏み	持家（+9.0%）は3か月連続で増加、貸家（+57.1%）と分譲（+41.7%）は3か月ぶりの増加。	設備投資	持ち直し	12月の建築物着工床面積（非居住用）は、前年比32.1%減と2か月連続の減少。	公共工事	横ばい	1月の公共工事請負件数は前年比1.0%増で2か月ぶりの増加	輸出入	上向き	県内2港の通関輸入額は、6.1%増と9か月連続の増加。	生産活動	回復基調続く	11月の鉱工業生産指数（季調済）は153.9で前月比7.6%上昇と2か月連続の上昇	雇用情勢	高水準続く	12月の有効求人倍率（季調済）は1.68倍で、前月比0.01ポイント低下。67か月連続で1倍を超え、全国を上回って推移。
項目	動向	コメント																							
個人消費	持ち直し	2月の家計消費支出（津市・二人以上の世帯）は、19.1%減で4か月ぶりの減少																							
住宅建築	足踏み	持家（+9.0%）は3か月連続で増加、貸家（+57.1%）と分譲（+41.7%）は3か月ぶりの増加。																							
設備投資	持ち直し	12月の建築物着工床面積（非居住用）は、前年比32.1%減と2か月連続の減少。																							
公共工事	横ばい	1月の公共工事請負件数は前年比1.0%増で2か月ぶりの増加																							
輸出入	上向き	県内2港の通関輸入額は、6.1%増と9か月連続の増加。																							
生産活動	回復基調続く	11月の鉱工業生産指数（季調済）は153.9で前月比7.6%上昇と2か月連続の上昇																							
雇用情勢	高水準続く	12月の有効求人倍率（季調済）は1.68倍で、前月比0.01ポイント低下。67か月連続で1倍を超え、全国を上回って推移。																							

三十三総研
 「調査レポート」
 No. 95
 2019年1月



三重県信用金庫協会
 「三重県しんきんレポート」
 vol. 24
 2019年1月

北部 北勢・伊賀の業況

業況は改善し、10期連続してプラス基調が続いている、来期は悪化の見通し

● 直近の業況
 2018年10月～12月期の三重県北部の業況判断DI（実績）は10.5と、前期比3.8ポイントの改善となった。業種別では、卸売業、小売業、製造業で改善、不動産業、サービス業、建設業で悪化となった。

● 来期の見通し
 2019年1月～3月期の三重県北部の業況判断DI（予想）は6.6で、当期比▲3.9ポイントで悪化の予想である。業種別では不動産業で改善し、卸売業、小売業、サービス業で横這い、建設業、製造業で悪化の予想である。

● 雇用（ヒト）
 人手過不足判断DIは▲42.6（マイナスは人手不足）と、前期比▲5.6ポイントで3期ぶりに悪化に転じ、高水準の人手不足が続いている。

● 設備投資（モノ）
 設備投資実施企業割合は30.2%と、前期比▲7.2ポイントで3期ぶりに悪化に転じた。

● 資金繰り（カネ）
 資金繰り判断DIは▲2.6と、前期比▲1.7ポイントで2期連続の悪化となった。